

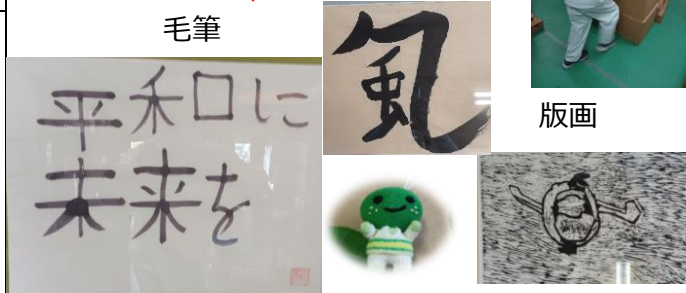


就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	花咲か	事業所番号	3010121436
住 所	和歌山県和歌山市十二番町 7 9 番地	管理者名	土橋 扶美
電話番号	0 7 3 - 4 3 3 - 8 7 3 9	対象年度	令和 2 年～令和 3 年

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>海蒼し山蒼し 紀の国 2020 開幕粗品製利用者 8 名造納品時 2 名 文芸出店利用者作品 3 点 第 36 回国民文化祭、第 2 回全国障害者芸術出展 柑橘じゃばら製品マスコットラッピング</p>	<p><活動の様子></p>  <p>事業所製品イメージキャラクターラッピング ↑ 紀の国わかやま文化祭 2021 ↓ 粗品用製品製造受託 納品 →</p>
<p><目的></p> <p>生産物の収益（賃金向上） イベントを通じた社会参加 他の福祉事業所様と製品の規格を連携した取組み （連帯感）</p>	 <p>第 36 回国民文化祭・わかやま 2021 出展作品 3 点</p>
<p><成果></p> <p>収益では材料費を引く事の利用者 10 人の 30 日分（一か月半）の賃金となりました 製造を通して社会への参加をしている連携感や 繋がり感があったと思います（社会参加連帯感）</p>	<p>毛筆</p>  <p>版画</p>

連携先の企業等の意見または評価

<p>令和 3 年度の取組は毎年の製造販売品（じゃばら果汁・マフィン・じゃばら飴・入浴蕩）に加えて、文化祭製品を受注できたことは非常にありがたく感じました、年間賃金の 12% 受注が確保出来ました 何より、利益と感じたのは第 36 回国民文化祭第 2 回全国障害者芸術文化祭に作品を出展出来た事や文化祭粗品の受託に伴った連携機関（同福祉事業所様・和歌山セルフセンター様）との連帯作業ができたこと 一方の事業報告 > 施設外就労清掃業務を受託していた取組は令和 4 年 3 月末をもって終了しました 施設外就労支援加算金が 0 円になってからも希望する利用者が約 2 名おられたので継続されていましたが様々な面で事業を行うに困難が生じてきたことが理由です、施設外就労先様にはご無理の連続を申しながらの継続でした 寛容に見守っていただき多大なご理解を頂戴も致し、大変心苦しく感謝をしながらの終了となりました 現在、施設外で通われた利用者は慣れない事業所内作業で取り組みをスタートしています</p>			
連携先企業名	和歌山県・クリエイターズ様・キノメネット様・和歌山セルフセンター様・文化祭和歌山実行委員会様	担当者名	土橋